

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/01/27

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.11	0.13
JPY/THB	0.2887	-0.0009
USD/JPY	114.64	0.76
EUR/THB	37.21	-0.05
EUR/USD	1.1240	-0.0061
USD/CNH	6.336	0.004
SGD/THB	24.55	0.02
AUD/THB	23.55	-0.04
USD/INR	74.78	0.00
USD Index	96.48	0.53

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,829.7	-22.8
WTI (Oil)	87.35	1.75
Copper	9,916.5	115.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,643.44	4.35
NIKKEI (JP)	27,011.33	-120.01
DOW (US)	34,168.09	-129.64
S&P500 (US)	4,349.93	-6.52
SHCOMP (CN)	3,455.67	22.61
DAX(GER)	15,459.39	335.52

Bond

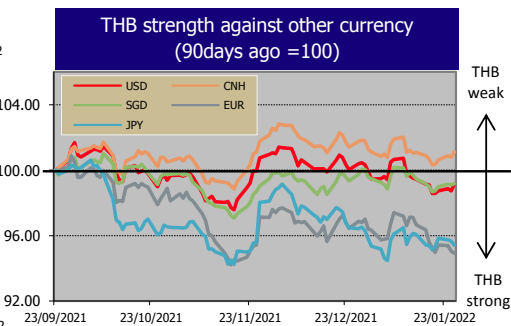
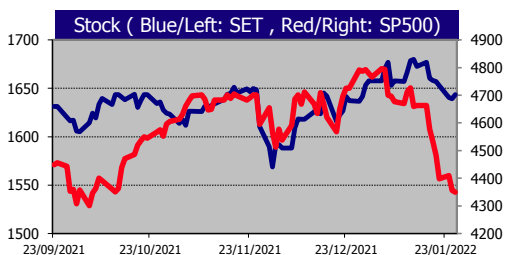
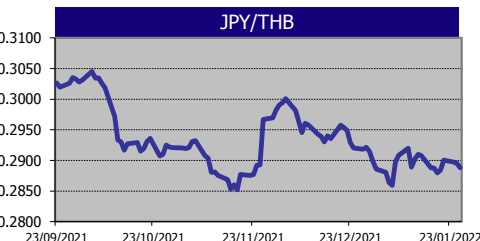
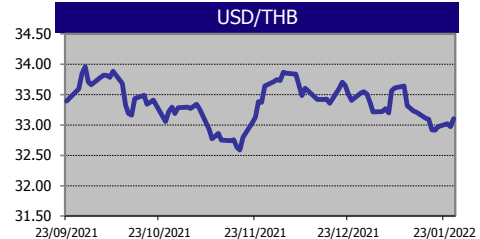
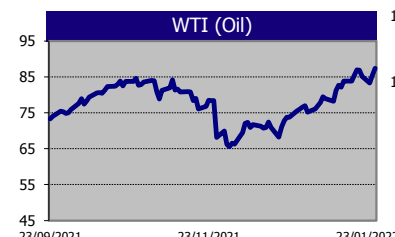
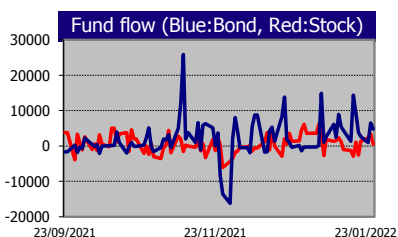
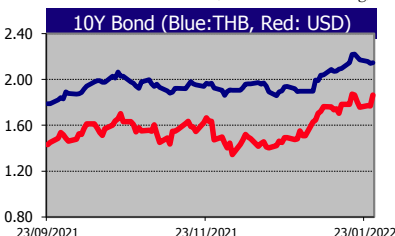
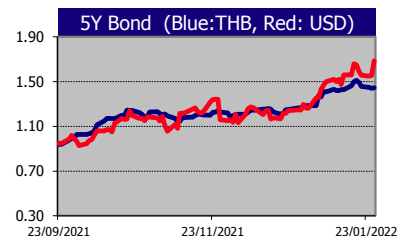
	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.444	0.005
10Y (THB)	2.145	0.004
5Y (USD)	1.684	0.130
10Y (USD)	1.864	0.095

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	519	-2901.7
Bond net flow	4,810	-1686.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは33.11近辺で取引開始。日中はFOMCの結果発表を前に狭いレンジで推移。海外時間、FOMCへの警戒感から、主要通貨に対してドル買いが優勢となるとドルパーツは小幅に上昇。FOMCでは、3月利上げの可能性が明確に示され、且つ四半期毎会合ではなく毎会合での利上げ可能性を示唆する発言があった。加えて「1つ(株式)の市場の動向だけに注目しない」と金利が株価に与える影響には配慮しないような姿勢を示したことで米金利は全ゾーンで上昇し、ドルパーツはこれに後押しされて33.11レベルまで値を伸ばした。

●ドル円その他

昨日のドル円は113円後半で取引開始。引き続き日経平均が冴えない動きを見せる中、ドル円も上値重い動き。バンコクの夕刻以降には一層のFRBのタカ派傾斜への警戒感からドル円は上昇を始め、FOMC結果公表前に114.30台へ。FOMCでは毎会合での利上げを示唆するような発言があったために米金利が大きく上昇。ドル円は一段と上昇し、114.64レベルで終えた。

Bangkok Dealer's Eye

注目されたFOMCは想定よりもタカ派的な内容でした。、次回3月FOMCにおける利上げが示唆されたこと自体は事前予想通りでしたが、その後の記者会見でパウエル議長が、毎回の会合における利上げや一回当たり25bpを超える利上げの可能性を否定しなかったことは意外でした。もし毎回のFOMCで25bpずつ利上げをするのであれば、2022年中に25bp×8回の利上げをすることになり、現在の市場の織り込み幅である25bp×4.5回を大きく上回ることになります。足元米株は調整を強めています、歴史的に見ればまだ高水準に位置することから、FEDはまだ気にしていないということかと思えます。それよりも米中間選挙もあり何かと動きずらくなる2022年後半よりも前に、相応に利上げをしてインフレを沈静化しておきたい、ということの様に見えます。為替については、米債売り、米株売り、ドル売り、のトリプル安シナリオも考えられますが、目先は、ウクライナ情勢の緊迫化という地政学的リスクがあります。ウクライナ情勢の悪化は欧州通貨売りにつながると考えられることから、米ドルは買われやすい状況です。ドルタイパーツは底堅い展開を予想します。(池澤)